

**令和4年度 子ども大学よしみ**

1 実施体制

子ども大学よしみ	学長	後藤人基（武蔵丘短期大学学長）
子ども大学よしみ実行委員会	実行委員長	福島邦男（武蔵丘短期大学教授）
	実行委員 （関係団体）	吉見町教育委員会／吉見町商工会 武蔵丘短期大学

2 事業内容

開催期間	令和4年8月22日～令和4年10月16日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	11名
	参加者数	4年 6名	修了者数	4年 6名
		5年 3名		5年 3名
		6年 2名		6年 2名

3 実施内容

1日目	開催日時	8月22日（月） 10:00～11:45	 <p style="text-align: center;">インシアティブゲーム</p>
	会場	武蔵丘短期大学	
	講義名	・入学式 ・「仲間づくりゲーム」インシアティブゲームで輪を広げよう！	
	講師	・武蔵丘短期大学 福島邦男	
2日目	開催日時	8月23日（火） 10:00～11:45	 <p style="text-align: center;">勾玉づくり</p>
	会場	吉見町埋蔵文化財センター	
	講義名	・「勾玉づくりにチャレンジ」歴史を学び、勾玉をつくってみよう！！	
	講師	吉見町教育委員会生涯学習課文化財係	
3日目	開催日時	10月16日（日） 9:30～11:45	 <p style="text-align: center;">パンプキンケーキ作り</p>
	会場	武蔵丘短期大学	
	講義名	・「細菌について調べてみよう」手洗いの大事さを学ぼう！！ ・「ハロウィンを楽しもう」パンプキンケーキを作ってみよう！！	
	講師	・武蔵丘短期大学 岡崎英規 ・武蔵丘短期大学 小坂由美子	

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・発熱などの症状がある方の制限
- ・手洗いや手指の消毒の徹底
- ・マスクの着用

5 参加者の声

参加した子ども  
の声（感想）

- ・初めて、子ども大学に参加して、最初はドキドキしていたけれど、いろんな事をしている中で、楽しくなりました。特にだるまさんが楽しかったです。
- ・まが玉を作って、昔の人がどう作っていたか考え、興味を持つことができた。また、まが玉の歴史について学びたいと思った。
- ・自分では日常の手洗いで、きれいになっていると思ったけど、こうやって実験してみて、まだ汚いと気づけたので、これからの手洗いは今日習った洗い方で洗いたいと思った。
- ・みんなといっしょに協力しながら、ハロウインのモンブランやプリンが作れて、楽しかったので家でも作りたいです。